

令和2年度
富士宮市下水道事業の業務状況説明書

自 令和2年10月
至 令和3年 3月

水道部 下水道課

目 次

令和2年度	富士宮市下水道事業の概況	……………	1
令和2年度	富士宮市下水道事業会計収支状況		
	収益的収入及び支出（収入）	……………	2
	（支出）	……………	3
	資本的収入及び支出（収入）	……………	4
	（支出）	……………	5
令和2年度	月別水洗化率及び有収率	……………	6
令和3年度	富士宮市下水道事業会計予算概要	……………	7
	収益的収入及び支出（収入）	……………	7
	（支出）	……………	8
	資本的収入及び支出（収入）	……………	9
	（支出）	……………	10
令和3年度	富士宮市下水道事業の経営方針	……………	11

令和2年度 富士宮市下水道事業の概況

本年4月から、公共下水道事業と農業集落排水事業に地方公営企業法の全部を適用し、下水道事業としてスタートしました。下水道施設の適切な維持管理、管渠等の整備を引き続き推進し、雨水の排除及び汚水の適正な処理に努めました。

1 処理状況について

公共下水道事業は9,776,746立方メートル、農業集落排水事業では15,997立方メートルを適正に処理しました。

2 営業状況について

本年度の下水道事業収益は21億8,505万188円(消費税抜き)、下水道事業費用は18億9,213万9,282円(消費税抜き)となり、損益収支で2億9,291万906円の純利益を得ることができました。

3 工事の概要

本年度は、汚水事業として、アクションプランによる小泉・大中里地区の管渠整備を重点的に推進するとともに、ストックマネジメント計画による浄化センター送風機設備の更新工事を実施しました。

令和2年度 富士宮市下水道事業会計収支状況
収益的收入及び支出
(収 入)

(単位 円)

区 分 科 目	予 算 現 額	調 定 額	執 行 率	予 算 現 額 に 対 する 増 減 額	備 考
1 下水道事業収益	2,303,016,000	2,259,454,942	98.1%	△ 43,561,058	(調定額のうち仮受消費税及び地方消費税 以下「消費税」という。 74,516,717)
1 営業収益	1,008,282,000	1,002,848,521	99.5%	△ 5,433,479	(消費税 74,426,960)
1 下水道使用料	824,116,000	818,696,521	99.3%	△ 5,419,479	(消費税 74,426,960)
2 他会計負担金	183,967,000	183,967,000	100.0%	0	
3 その他営業収益	199,000	185,000	93.0%	△ 14,000	
2 営業外収益	1,294,733,000	1,255,439,415	97.0%	△ 39,293,585	(消費税 1,853)
1 受取利息及び 配 当 金	1,000	0	0.0%	△ 1,000	
2 他会計負担金	648,130,000	648,130,000	100.0%	0	
3 長期前受金戻入	646,032,000	606,738,216	93.9%	△ 39,293,784	
4 雑 収 益	570,000	571,199	100.2%	1,199	(消費税 1,853)
3 特別利益	1,000	1,167,006	116700.6%	1,166,006	(消費税 87,904)
1 固定資産売却益	1,000	0	0.0%	△ 1,000	
2 その他特別利益	0	1,167,006	-	1,167,006	(消費税 87,904)

(支 出)

(単位 円)

科 目	区 分	予 算 現 額	執 行 額	執 行 率	予 算 残 額	備 考
1	下水道事業費用	1,991,199,000	1,953,441,865	98.1%	37,757,135	(執行額のうち仮払消費税及び地方消費税以下「消費税」という。 38,847,913)
1	営業費用	1,741,471,000	1,735,514,918	99.7%	5,956,082	(消費税 38,847,913)
1	1 管 渠 費	55,324,000	54,638,058	98.8%	685,942	(消費税 4,580,400)
1	2 処 理 場 費	385,133,000	381,937,679	99.2%	3,195,321	(消費税 33,690,964)
1	3 普 及 指 導 費	17,529,000	17,132,361	97.7%	396,639	(消費税 107,899)
1	4 総 係 費	104,336,000	102,922,385	98.6%	1,413,615	(消費税 468,650)
1	5 減 価 償 却 費	1,172,693,000	1,172,428,844	100.0%	264,156	
1	6 資 産 減 耗 費	6,438,000	6,437,991	100.0%	9	
1	7 その他の営業費用	18,000	17,600	97.8%	400	
2	営業外費用	194,395,000	179,471,789	92.3%	14,923,211	
1	1 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	154,184,000	153,557,369	99.6%	626,631	
1	2 雑 支 出	211,000	68,520	32.5%	142,480	
1	3 消 費 税	40,000,000	25,845,900	64.6%	14,154,100	
3	特別損失	38,456,000	38,455,158	100.0%	842	
1	1 その他特別損失	38,250,000	38,249,876	100.0%	124	
1	2 過年度損益修正損	206,000	205,282	99.7%	718	
4	予 備 費	16,877,000	0	0.0%	16,877,000	
1	1 予 備 費	16,877,000	0	0.0%	16,877,000	

資本的収入及び支出
(収 入)

(単位 円)

区 分 科 目	予算現額	調定額	執行率	予算現額に 対する増減額	備 考
1 資本的収入	639,235,000	466,617,661	73.0%	△ 172,617,339	
1 企業債	287,300,000	179,800,000	62.6%	△ 107,500,000	
1 企業債	287,300,000	179,800,000	62.6%	△ 107,500,000	
2 出資金	145,626,000	145,626,000	100.0%	0	
1 他会計出資金	145,626,000	145,626,000	100.0%	0	
3 分担金及び負担金	16,358,000	15,141,661	92.6%	△ 1,216,339	
1 分担金	407,000	0	0.0%	△ 407,000	
2 負担金	15,951,000	15,141,661	94.9%	△ 809,339	
4 国庫(県)補助金	189,950,000	126,050,000	66.4%	△ 63,900,000	
1 国庫(県)補助金	189,950,000	126,050,000	66.4%	△ 63,900,000	
5 固定資産売却代金	1,000	0	0.0%	△ 1,000	
1 固定資産売却代金	1,000	0	0.0%	△ 1,000	

(支 出)

(単位 円)

科 目	区 分	予 算 現 額	執 行 額	執 行 率	予 算 残 額	備 考		
1	資 本 的 支 出	1,383,707,000	1,142,787,983	82.6%	240,919,017	(執行額のうち仮払消費税及び地方消費税以下「消費税」という。 25,804,900)		
	1	建 設 改 良 費	600,878,000	359,959,903	59.9%	240,918,097	(消費税 25,804,900)	
		1	汚 水 管 渠 整 備 費	385,116,000	270,482,675	70.2%	114,633,325	(消費税 20,020,109)
		2	雨 水 渠 整 備 費	143,322,000	17,330,918	12.1%	125,991,082	(消費税 149,392)
		3	処 理 場 整 備 費	65,526,000	65,401,073	99.8%	124,927	(消費税 5,540,865)
		4	受 益 者 負 担 金 徴 収 業 務 費	6,672,000	6,633,037	99.4%	38,963	(消費税 84,334)
		5	固 定 資 産 購 入 費	242,000	112,200	46.4%	129,800	(消費税 10,200)
	2	企 業 債 償 還 金	782,829,000	782,828,080	100.0%	920		
		1	企 業 債 償 還 金	782,829,000	782,828,080	100.0%	920	

令和2年度 月別水洗化率及び有収率

1 公共下水道事業

月 別 区 分	10月	11月	12月	1月	2月	3月
処理区域内人口 (人)	71,137	71,110	71,044	71,009	70,877	70,756
水洗化人口 (人)	63,106	63,049	62,833	62,833	62,580	62,590
水洗化率 (%)	88.71	88.66	88.44	88.49	88.29	88.46
処理水量 (m ³)	—	1,642,006	—	1,475,340	—	1,408,604
有収水量 (m ³)	—	1,178,747	—	1,189,351	—	1,179,126
有収率 (%)	—	71.8	—	80.6	—	83.7

※有収水量について使用料調定は隔月でそれに基づいて算出するため、2か月にまとめて記載する。

2 農業集落排水事業

月 別 区 分	10月	11月	12月	1月	2月	3月
処理区域内人口 (人)	124	125	125	125	126	126
水洗化人口 (人)	124	125	125	125	126	126
水洗化率 (%)	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
処理水量 (m ³)	2,637	—	2,437	—	2,569	—
有収水量 (m ³)	2,736	—	2,628	—	2,972	—
有収率 (%)	103.8	—	107.8	—	115.7	—

※有収水量について使用料調定は隔月でそれに基づいて算出するため、2か月ごとに記載する。

令和3年度 富士宮市下水道事業会計予算概要

収益的収入及び支出

(収 入)

款	項	目	予算額 (千円)	構成比 (%)
1 下水道事業収益			2,188,127	100.0
	1 営業収益		998,075	45.6
		1 下水道使用料	814,314	37.2
		2 他会計負担金	183,683	8.4
		3 その他営業収益	78	0.0
	2 営業外収益		1,190,051	54.4
		1 受取利息及び配当金	1	0.0
		2 他会計負担金	578,030	26.4
		3 長期前受金戻入	611,451	27.9
		4 雑収益	569	0.0
	3 特別利益		1	0.0
		1 固定資産売却益	1	0.0

令和3年度 富士宮市下水道事業会計予算概要

(支 出)

款	項	目	予算額 (千円)	構成比 (%)
1 下水道事業費用			1,927,082	100.0
	1 営業費用		1,761,216	91.4
		1 管 渠 費	54,151	2.8
		2 処 理 場 費	392,833	20.4
		3 普 及 指 導 費	18,501	1.0
		4 総 係 費	111,267	5.8
		5 減 価 償 却 費	1,181,093	61.3
		6 資 産 減 耗 費	3,348	0.2
		7 その他の営業費用	23	0.0
	2 営業外費用		145,566	7.6
		1 支 払 利 息 及 び 企業債取扱諸費	135,355	7.0
		2 雑 支 出	211	0.0
		3 消 費 税	10,000	0.5
	3 特別損失		200	0.0
		1 過年度損益修正損	200	0.0
	4 予 備 費		20,100	1.0
		1 予 備 費	20,100	1.0

令和3年度 富士宮市下水道事業会計予算概要

資本的收入及び支出

(収 入)

款	項	目	予算額 (千円)	構成比 (%)
1 資本的收入			892,369	100.0
	1 企業債		434,000	48.6
		1 企業債	434,000	48.6
	2 出資金		156,060	17.5
		1 他会計出資金	156,060	17.5
	3 分担金及び 負担金		37,029	4.1
		1 分担金	407	0.0
		負担金	36,622	4.1
	4 国庫(県) 補助金		265,279	29.7
		1 国庫(県)補助金	265,279	29.7
	5 固定資産 売却代金		1	0.0
		1 固定資産売却代金	1	0.0

令和3年度 富士宮市下水道事業会計予算概要

(支 出)

款	項	目	予算額 (千円)	構成比 (%)
1 資本的支出			1,682,970	100.0
	1 建設改良費		914,988	54.4
		1 汚水管渠整備費	604,451	35.9
		2 雨水渠整備費	176,391	10.5
		3 処理場整備費	127,548	7.6
		4 受益者負担金 徴収業務費	6,598	0.4
	2 企業債償還金		767,982	45.6
		1 企業債償還金	767,982	45.6

令和3年度 富士宮市下水道事業の経営方針

令和3年度は、下水道施設の適切な維持管理、管渠等の整備を引き続き推進し、雨水の排除及び汚水の適正な処理に努めます。

1 処理状況について

下水道事業の経営の基本となる業務の予定量について、公共下水道事業は年間総処理水量 9,405,600 立方メートル、農業集落排水事業では年間総処理水量 15,580 立方メートルと見込み、適正な処理に努めます。

2 営業状況について

本年度は、下水道事業収益 21 億 1,507 万 7,277 円(消費税抜き)、下水道事業費用 18 億 8,006 万 4,277 円(消費税抜き)と見込み、公営企業としてコスト意識を持った事業執行に努めます。

3 工事の概要

本年度は、汚水事業として、アクションプランによる小泉・西小泉町地区の管渠整備を重点的に推進するとともに、ストックマネジメント計画による浄化センター送風機設備の更新工事を実施します。

雨水事業では、下川 2 号幹線管渠新設工事を実施します。